

中高

歓迎遠足代替行事

4月28日（月）に実施予定だった中高合同遠足は、2年連続で雨天中止となってしまいました。そこで、昨年度と同様にこの日のために準備を行ってくれた人たちの想いに報いるため、5月8日（木）に体育館において代替発表会を行いました。吹奏楽部とダンス部が発表を行い、非常に盛り上がりしました。



各学年のスローガン

それぞれのスローガンをもとに頑張っていきます！

中1	Green Grit
中2	Action ～気付く、考える、そして行動する～
中3	たくましい知性・しなやかな感性
高1	ちょうせん
高2	Passion Positive And Patient !
高3	^{がんば} 顔晴ろう！78回生！ ～結果にこだわれ～

体育祭を終えて

昨年度末の2月に「体育祭を4月に開催する」とアナウンスがあって2カ月、例年と遜色のない形で体育祭を開催することができたと感じています。体育科の先生をはじめとした諸先生方や期待にこたえてくれた生徒のみなさんに感謝申し上げます。

思い返してみると、新しく変えないといけないことはたくさんありました。先の見えない状況の中、体育祭実行委員会での「やれるところまでやってみよう（ダメなら後輩に託す）」という言葉に、失敗やミスを恐れていた2年前とは違い、頼もしくなったなと感慨深くなった記憶がよみがえってきます。無茶な要求に対して、協働してよく対応したと思います。一緒に作り上げることができなければ、主体性ではなく単なる「わがまま」になるところでした。ぜひ、近い将来・遠い未来に生かしてもらえればと思います。そして、体育祭4月開催の影響はここからです。年間を通して新しい学校行事の形を作るまでは、～そして伝説へ～ は継続中と考えています。ご協力よろしくお願いします。



生徒支援部より

1学期も2ヶ月が過ぎ、新しい環境にも慣れてきたと思います。のびのびと生活してほしい一方で、安全に対する意識は欠かさず維持してほしいと思います。地区別安全集会で話し合ったバス車内等での公共空間における配慮を忘れずに、お互いに気持ちよく利用できるように心がけましょう。同時に、窃盗や盗撮等の危険が身近にあることも忘れずに、警戒を怠らないでください。また、スマホやネットを通じた青少年のいじめ等の権利侵害行為は依然として多く、長崎県内で青少年が関わった性犯罪も、加害者被害者共にスマホ等が入口となったケースが多いようです。自分自身や家族の安全のあり方について、ご家庭でも話し合う機会を設けていただければと思います。学校生活に関して、何かお困りごとや気になることがありましたら、いつでも生徒支援部までご相談ください。

各大会の結果等

＜高校＞

- ◆令和7年度ジュニアスポーツ推進事業強化校指定
女子テニス部 男女ライフル射撃部
- ◆令和6年度第44回全国高等学校ライフル射撃競技
選抜大会 AR少年女子立射60発競技
第8位 3年7組 釜我 鈴乃
- ◆令和7年度オリンピックアスリート等特別強化
事業強化選手 3年7組 釜我 鈴乃
- ◆令和7年度長崎県高等学校剣道選手権大会
 - ・男子団体 第3位
 - ・優秀選手 3年1組 三田村 貴嗣
 - ・女子団体 準優勝
 - ・優秀選手 2年2組 久保 凜々果
- ◆令和7年度長崎県高等学校バスケットボール
春季選手権大会 男子の部 第3位
- ◆令和7年度九州ジュニア柔道体重別選手権長崎県
大会
 - ・男子90kg級 第1位 3年1組 松嶋 優和
 - ・男子81kg級 第2位 3年1組 金子 稜青
 - ・女子78kg級 第2位 3年1組 中村 志歩
- ◆第52回九州ジュニアテニス選手権大会長崎県予選
 - ・男子18歳以下シングルス
第3位 3年3組 今里 泰地
 - ・女子18歳以下シングルス
準優勝 3年6組 矢田 陽
第3位 2年1組 江口 星花
2年7組 竹内 碧彩
 - ・女子18歳以下ダブルス
優勝 3年6組 矢田 陽
2年7組 竹内 碧彩
準優勝 2年1組 江口 星花
 - ・女子16歳以下シングルス
準優勝 1年6組 児島 加純
 - ・女子16歳以下ダブルス
優勝 1年6組 児島 加純
- ◆令和7年度長崎県高等学校春季水泳競技大会
 - ・男子50m背泳ぎ 第2位 2年6組 井上 泰我
 - ・男子100m背泳ぎ 第3位 2年6組 井上 泰我
- ◆令和7年度長崎県高等学校春季卓球選手権大会
 - ・女子シングルス 第3位 2年2組 新宮 藍
2年7組 坂本 莉菜
 - ・女子ダブルス 第3位 2年2組 新宮 藍
2年7組 坂本 莉菜
- ◆令和7年度長崎県春季ライフル射撃選手権大会
高校生の部
 - ・AR少年男子団体 第1位
 - ・AR少年女子団体 第2位
 - ・BR少年女子団体 第1位

- ・BP少年男子団体 第2位
- ・BP少年女子団体 第3位
- ・AR少年男子 第1位 3年1組 執行 暁生
第2位 3年6組 古山 晃一
第3位 2年5組 中村 征士郎
- ・AR少年女子 第1位 3年7組 釜我 鈴乃
- ・BR少年男子 第1位 2年5組 開 雄一
第3位 3年1組 林田 渉
- ・BR少年女子 第3位 2年3組 川口 瑠心
- ◆令和7年度長崎地区高等学校春季ソフトテニス
大会
 - ・女子の部 準優勝 3年7組 宇田川 ほのか
2年3組 吉田 稟珂
- ◆令和7年度第53回駒場リレーカーニバル
 - ・男子一般4×400m 第1位
3年1組 町田 優一郎/3年3組 松永 大和
3年3組 松本 蒼生/3年4組 山本 凜翔
- ◆第19回全国高等学校囲碁選抜大会 女子個人
選手権戦 第5位 3年7組 鳥居 志帆
- ◆第49回全国高等学校囲碁選手権大会長崎大会
女子個人戦 優勝 3年7組 鳥居 志帆
- ◆令和7年度長崎県高等学校将棋選手権大会
男子団体 優勝
- ◆クリティカル・イシューズ・フォーラム20
25
研究発表 優秀賞 3年7組 上戸 龍之介

＜中学＞

- ◆令和7年度オリンピックアスリート等特別強化
事業強化選手 3年3組 中田 結菜
- ◆第12回全日本小中学生スポーツ射撃選手権大
会中学生の部 BRミックス競技
優勝 3年3組 中田 結菜
- ◆令和7年度全九州ライフル射撃競技大会
BR少年女子 第6位 3年3組 中田 結菜
- ◆第29回長崎県中学生テニス選手権大会
男子ダブルス
第3位 3年1組 田代 直太郎
3年3組 生駒 龍正
- ◆令和7年度第54回長崎市少年柔道大会
 - ・中学生の部団体 第3位
 - ・中学1年男子60kg以下
優勝 1年2組 倉橋 六也
 - ・中学2年男子66kg以下
第2位 2年1組 和田 蒼汰
- ◆第35回長崎県柔道場連盟少年柔道大会
中学1年生男子 中量級の部
準優勝 2年1組 和田 蒼汰

国内外フィールドワーク報告会

5/1(木)、探究学習の一環で行った国内外フィールドワークの報告会を実施しました。

長崎東では、高度なグローバル探究を行う「SIL(Super Innovative Leaders)」を組織し、特別なフィールドワークを実施しています。2024年度は、生徒32人を選抜し、ベトナム、ニューヨーク、ハワイ、国際会議CIF(カリフォルニア)、広島、沖縄、東京大学、アジア開発銀行、国連大学に派遣しました。各研修チームから学術的内容や人間力の成長について報告が行われ、中3・高校全学年合わせ940人が参観しました。

ニューヨークに派遣された津田凜さんは、国連本部を訪れ、中満泉事務次長などと交流。国連職員である益子たく様との質疑応答では、世界危機に対する国連が抱える課題について共有しました。「多角的視座の涵養がもっとも大切であると感じた。できることから取り組み、できたことに希望を見出し、前を向いて進めていきたい」と決意を新たにしました。ベトナムチームは長崎大学熱帯医学研究所のベトナム拠点を訪ね、水質と感染症の関係を調査し、現地で深い学びを体験しました。いずれの発表も素晴らしいもので、放課後に希望者対象に自由に質疑応答ができる座談会を実施したところ、50人以上が詰めかけ、おおいに賑わいました。

長崎東では、今年度も本フィールドワークを実施します。「本物の学び」を体感し、生徒達がますます成長してくれることを期待しています。



DXハイスクールについて

令和6年度より「探究ルーム」が整備され、ICT環境の整った空間で、生徒たちは新たな学びに主体的に取り組んでいます。今年度もDXハイスクール指定校として、統計とデータサイエンスの学習や大学・企業との連携による学びを通じて、「ともによき世を創る」実践を進めていきます。



「ひがし」の誇りを胸に、最善を尽くそう

主 な 行 事 6月

校長より

日 曜	主な行事
1 日	高総体（～3日）
2 月	歯科検診（中1、中3-3）
4 水	中総体推戴式（中） 振替休日（高6/1分）
5 木	高総体報告会・受納式（高） 耳鼻科検診（高1）
6 金	歯科検診（高2） 進路講演会（高3）
7 土	中総体（～9日） 進研マーク模試 （高3・～8日）
9 月	放課後補習開始（高3）
10 火	ひがしチャレンジデー
11 水	主権者教育（高） 歯科検診（高1）
12 木	探究チャンネル（高1、2）
16 月	振替休日（中6/21分） 考查時間割発表（高）
17 火	学年PTA（高3）
18 水	性教育講演会（中3） 立会演説会・役員選挙（高）
19 木	考查時間割発表（中） 九州地区高等学校PTA連 合会大会（沖縄・～20日）
21 土	オープンスクール（中）
23 月	長崎東安全の日 第1回考查（高～27日） 学年PTA（高2）
25 水	振替休日（高28日分） デートDV防止（中2）
26 木	第1回考查（中～27日）
27 金	長崎東懇親会
28 土	オープンスクール（高）
30 月	放課後補習再開（高3）

大舞台に立つ皆さんへ

校長 田川 耕太郎

いよいよ、5月30日（金）から高総体が、6月7日（土）から中総体が始まります。高総体や中総体は、これまでの部活動の集大成ともいえる特別な大会です。これまで皆さんは、努力を積み重ね、いくつもの困難を乗り越えてきたことでしょう。最後の大会を前に、「やってやるぞ」と特別な思いを抱き、練習に励んでいることと思います。そんな真剣な姿を見て、皆さんの勝利を心から願い、応援している人たちがたくさんいます。その人たちへの感謝の気持ちを胸に、当日は全力を尽くして頑張ってください。

さて、スポーツには勝敗がつきものです。「長崎東」の名を背負い試合に挑む皆さんには、ぜひ勝利にこだわってほしいと思います。もちろん競技力が勝敗を決める大きな要素ですが、勝負所で結果を左右するのは、意外にも「メンタル」だったりします。

「攻撃は最大の防御」という言葉がありますが、私はスポーツとは「忍」と「断」の戦いだと考えています。試合の流れが悪く、相手に攻め込まれているときは、じっと耐え、しのいで機会を待つ——これが「忍」。そして、ここぞという場面が訪れたら、一瞬の迷いもなく果敢に攻めに転じる——これが「断」、決断の「断」です。この判断こそが、勝負の流れを変える鍵となります。

試合中は冷静さを失いがちですが、熱くなりすぎても弱気になりすぎても、失敗を招く原因となります。今何をすべきか、試合展開を冷静に見極め、守るべきところは守り、攻めるべき機会を逃さずつかんでください。たとえ格上の相手であっても、勝機は必ずあります。自分を信じ、仲間を信じ、そして応援の力も味方につけながら、集中力を高めることで、勝利をつかみ取ってください。

「忍」で機を待ち、「断」で未来を切り拓く——この考え方は、皆さんのこれからの人生にもきっと役立つはずです。

どうか、この大会が皆さんにとって最高の思い出となりますように。全力で頑張ってください！応援しています。